山形県こどもの居場所づくりサポートセンター

令和８年度

山形県こどもの居場所づくり コーディネーター研修

主対象
市町村社協
市町村行政

こどもの居場所の役割と連携・協働の必要性を学ぶ

目的

- こどもの居場所の役割や現状・課題への理解を深める。
- こどもの居場所を支える社協・行政の役割や、自分たちにできる支援・関わり方を考える。
- こどもの居場所同士や関係機関との連携・協働のあり方を学ぶ。
- 地域の理解や応援を広げ、地域全体でこどもの居場所を支えるための視点を養う。

開催日時 令和8 12/16 水 9：30開会～12：30終了

開催方法 オンライン（ZOOM）

参加費 無料

参加対象
- 市町村行政職員
（地域福祉・こどもや家庭支援の担当者など）
- 市町村社会福祉協議会 地域福祉担当職員
- 民生委員・児童委員
- こどもの居場所づくり実施団体 スタッフ
- その他、教育機関や社会福祉施設等、
こどもの居場所づくりに 関心のある職員

講師

認定NPO法人
全国こども食堂支援センター・むすびえ
北海道・東北担当　リーダー

渋谷 雅人　氏

「こどもの居場所の役割と
連携・協働の必要性を学ぶ」

- パネルディスカッション
（市町村社協 / 行政職員 / こどもの居場所団体）
- 情報交換

お待ちしております

お申込みはこちら

お申込み期日 11/30（月）

【山形県こどもの居場所づくりサポートセンター】
社会福祉法人山形県社会福祉協議会　地域福祉部
地域共生推進係（担当：佐藤友・渡部遼）
電話 023-622-5805 ／ FAX 023-626-1623　MAIL kodomosc@ymgt-shakyo.or.jp

山形県こどもの居場所づくりサポートセンター

令和８年度こどもの居場所地域コーディネーター研修

～ こどもの居場所の役割と連携・協働の必要性を学ぶ ～

開　催　要　項

１　趣　　旨

近年、こども食堂などのこどもの居場所が地域に広がっており、山形県内でも 120 か所を超える数となっています。こうした居場所を地域で支えていくためには、市町村社会福祉協議会や市町村行政などの担当職員が、こどもの居場所の役割や運営上の課題、地域の実情を理解するとともに、居場所づくりに取り組む団体とつながり、地域の中で支えていくことが重要です。

本研修会では、市町村社会福祉協議会や市町村行政などの担当職員を対象に、こどもの居場所づくりにおけるコーディネートの役割や必要性について学びます。また、居場所を作る団体同士の連携や、行政を含む関係機関との協働、地域からの応援を活動につなげる実践事例を共有します。これらを通じて、こどもの居場所づくりに取り組む団体への理解を深め、社協や行政などがそれぞれの立場でできる支援や関わり方を考え、地域でこどもの居場所づくりを支えるための実践力の向上を図ることを目的に開催します。

２　主　　催　　山形県
社会福祉法人山形県社会福祉協議会

３　参加対象
- 市町村行政職員（地域福祉・こどもや家庭支援の担当者など）
- 市町村社会福祉協議会 地域福祉担当職員
- 民生委員・児童委員
- こどもの居場所づくり実施団体 スタッフ
- その他、教育機関や社会福祉施設等、こどもの居場所づくりに関心のある職員

４　参　加　費　　無　料

５　日　　時　　令和８年１２月１６日（水）
９：30 開会　～　１２：30 終了

６　開催方法　　オンライン（Zoom）

7　内　　容

9:00 ～ 9:30	受付
9:30 ～ 9：35	開会・事務連絡
9:35 ～ 10:35 （60 分）	**講演** 「こどもの居場所の役割と連携・協働の必要性を学ぶ」 講師：認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 北海道・東北担当　リーダー　　渋谷 雅人　氏 こどもの居場所が地域で果たす役割や運営団体の実情を理解するとともに、市町村社協や行政などの支援者に求められる役割や、それぞれの立場でできる支援・関わり方、こどもの居場所づくりを地域で支えるためのコーディネートの視点について御講義いただきます。
10:35 ～ 11:35 （60 分）	**パネルディスカッション** 「こどもの居場所づくりを支えるための連携と協働を考える」 ○ ファシリテーター 認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 北海道・東北担当　リーダー　　渋谷 雅人　氏 ○ パネリスト ① 天童市社会福祉協議会 相談支援係 主幹兼相談支援係長　後藤 宏樹　氏 こどもの居場所同士の交流会やフードバンクによる食支援の取組を通じて、居場所同士のつながりを育み、活動を支えてきた実践から、社協としてできる支援や、地域のこどもの居場所づくりに関わる際の視点について発表いただきます。 ② 庄内総合支庁　子育て支援・女性青少年担当 主事　佐藤 真耶　氏 庄内地域のこども食堂の実践者の声を聴く中で見えてきた現状や課題を踏まえ、行政としてこどもの居場所への理解を深め、地域の実情に応じた支援や関わり方を考えるための視点について発表いただきます。 ③ 特定非営利活動法人ぼらんたす 庄内こども食堂等地域ネットワーク　　栗原 穂子　氏 こども食堂同士の連携や、企業・行政・個人等の応援会員との関係づくりを通じて、地域からの理解や協力を得ながら活動を支えてきた実践から、居場所づくりを応援する地域のつながりやネットワークづくりの工夫について発表いただきます。
11:35 ～ 11:40	休憩

11:40 ～ 12:20 （40 分）	**情報交換「こどもの居場所の支援に必要なつながりについて」** 〇 内容 ① 講義およびパネルディスカッションの感想や振返り ② 地域の中でこどもの居場所を支えるために「誰と」「どのように」つながる？
12:20～12:30	事務連絡・閉会

7．参加申込み

・別紙参加申込書により、**令和８年 11 月 30 日（月）**まで下記フォームよりお申し込みください。なお、申込に入力いただいた情報を名簿として配布します。

申込フォーム：https://4734fbdc.form.kintoneapp.com/public/kodomokensyu

・個人情報の管理については、本会個人情報保護規程及び個人情報保護方針に基づき、適切に行います。

8．参加に係る留意点

・申込フォームに入力いただいたメールアドレスに後日 ZOOM 用ＵＲＬをお送りします。
・当日資料についても同じメールアドレスに後日送付いたしますので、参加者各自で印刷するなど御対応をお願いいいします。
・インターネットに接続できるパソコンやカメラ、マイク等の設備についても参加者各自で御準備ください。
・当日は 9:00 頃に入室を開始します。

9．今年度の山形県こどもの居場所づくりサポートセンターで実施する研修について

本センターでは、今年度実施する研修について、目的と対象者を下記のとおり整理したうえで実施しております。開催日が近づきましたら、改めてご案内いたします。

研修・会議名	目的	主な対象
実践団体向け研修会（８月）**※ 終了**	運営者同士が実践や工夫を共有し、運営の質の向上につなげる。	こども食堂・地域食堂運営者等
コーディネーター研修会（12 月） ※オンライン開催	地域の多様な主体が役割を理解し、こどもや家庭を支える連携を深める。	行政、社協、学校、企業、コーディネーター等
ネットワーク会議（１～３月）	実践を振り返り、成果や課題を共有しながら今後の活動につなげる。	運営者、支援団体、行政、社協等

10.　問合わせ先

【山形県こどもの居場所づくりサポートセンター】

社会福祉法人山形県社会福祉協議会　地域福祉部　地域共生推進係（担当：佐藤友・渡部遼）
電話　023-622-5805　／　FAX　023-626-1623
MAIL　kodomosc@ymgt-shakyo.or.jp